

部局名	生涯学習部	所属名	図書館	所属長名	多田 雅子	電 話	482-3240
-----	-------	-----	-----	------	-------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	4038		事務事業名称	図書館維持管理事業						短縮コード	経常	4038	臨時	4039
予算区分	会計	01	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	03	図書館費		
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		図書館法第18条及び同法3条、八千代市立図書館設置条例第1条							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
昭和44年八千代市立図書館が開館し、昭和50年に八千代台図書館が開館、昭和62年に勝田台図書館が開館、平成16年に緑が丘図書館が開館し、八千代市の図書館として図書館事業を行っている。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測					総合計画の施策体系	5本の柱（章）	02	人間尊重都市をめざして						
大和田図書館は旧中学校校舎を改装して使用しており、老朽化が進んでいる。また大和田図書館、八千代台図書館、勝田台図書館は開館から年数を経ていることから、蔵書の収容可能冊数を超過しており、閲覧スペース等も狭く、読書環境として課題が生じている。また、緑が丘図書館は駐車場が少ないこと等が課題となっている。生涯にわたる学習に対する市民の関心が高まり、その内容は多様化、高度化している中で、生涯学習の中核施設として環境整備が求められている。						大項目（節）	02	生涯学習						
						中 項 目	02	社会教育						
						小項目（施策）	02	社会教育施設の整備						
						細 項 目	01	公民館・図書館の整備						
					実施計画の計画事業									
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～			計画事業費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	◎図書館建物、敷地、駐車場（維持管理事業）									
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成19年度に実際に行ったこと： 施設の維持管理（修繕・清掃・警備・施設点検等） 4館分の維持管理事業の予算管理、文書処理等を一括管理 ・大和田図書館トイレ改修工事 ・八千代台図書館空調機更新工事 ・勝田台図書館玄関自動ドア修理									
	※平成20年度に計画していること： 施設の維持管理（修繕・清掃・警備・施設点検等） ・勝田台図書館空調機交換工事									
意図 （何を狙っているのか）	利用者が安全で快適に利用できる施設									
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	入力対象外									
区 分					単位	18年度	19年度		20年度	
						実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標 1	図書館利用者	人	355,292	373,000	360,497	366,000			
	指標 2	開館日数	日	290	284	283	291			
	指標 3									
活動指標	指標 1	一日当たりの利用者数	人	1,225	1,300	1,273	1,300			
	指標 2									
	指標 3									
成果指標	指標 1	利用者一日一人当たりの維持管理費用	円	86.8	84.7	91.3	114.1			
	指標 2									
	指標 3									
上位成果指標	指標 1									
	指標 2									
	指標 3									

コード	4038	事務事業名称	図書館維持管理事業			所属名	図書館
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			図書館サービスの充実に向けて、資料の閲覧や保存、学習環境等の機能を持った図書館整備を推進する。 図書館維持管理事業の予算管理、文書処理等を4館分統合により、業務の効率化、簡素化、経費の削減を図っている。		
		☐ 手法プロセスの改革・改善					
		☐ 事業規模の拡大・縮小					
		☐ 統合・役割見直し					
	☐ その他						
		☐ 廃止					
		☐ 休止					
		☒ 現状のまま継続					
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			図書館維持管理事業の予算管理、文書処理等を4館分統合により、業務の効率化、簡素化、経費削減を図っている。
				削 減	不 変	増 加	
		成 果	向 上	☐	☒	☐	
			不 変	☐	☐	☐	
低 下	☐		☐	☐			

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
生涯学習の拠点として、図書館への期待が高まってきている中で、施設の老朽化や狭隘化などの課題について、図書館としての読書環境の改善が望まれている。	

所属長コメント	生涯学習施設の中核として、市民に安全で快適な読書施設を整備し、効果的、効率的な維持管理事業を実施していきたい。	
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続	担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。
	☐ 手法プロセスの改革・改善	
	☐ 事業規模の拡大・縮小	
	☐ 統合・役割見直し	
		☐ その他
		☐ 廃止
		☐ 休止
		☒ 現状のまま継続